第６回 Gut Microbiota 研究会
ご　案　内
（日本消化器病学会　関連研究会）

第６回 Gut Microbiota 研究会を以下の要領で開催致します。
多くの演題、ご参加下さいますようご案内申し上げます。

会　　期： 2020 年９月４日(金)　午後（予定）
会　　場： ホテルルビノ京都堀川（京都市上京区東堀川通り下長者町下ル 3-７）
https://www.rubino.gr.jp
当番会長： 内藤　裕二（京都府立医科大学消化器内科　准教授）

プログラム（予定）：

特別講演　「潰瘍性大腸炎における便細菌叢移植と腸内細菌叢の解析」
飯田　宗穂　先生（金沢大学附属病院消化器内科）

ミニシンポジウム　「プレ、プロ、ポストバイオティクス研究の現状と展開」（予定）

＊一般講演を広く募ります。

一般講演（口頭発表）【公募：所定の事項を記入の上お申し込み下さい。】
テーマ: 腸内細菌に関連する研究（疫学、診断、治療どのようなテーマでも結構です）
IBS, IBD の Microbiota　消化器がんの Microbiota
肝疾患の Microbiota　PPI 投与後の Microbiota
Probiotic, Prebiotics　FMT 療法　等
※終了後、学内の場所を移して、意見交換会を予定しております。

演題応募締切
2020 年６月３０日(火)（必着）

発表形式：
一般演題：口頭発表のみ（液晶プロジェクター使用）
スライド：英語、　発表：英語/日本語いずれも可

参加申込方法：
１．発表参加の場合　下記要領に従ってご応募下さい。
英語/日本語いずれも可
（英語の場合：300-400 words 程度、日本語の場合：1,000 字以内）

申込方法：以下のように抄録を作成し、E-mail の添付書類（MS word）にて事務局宛送信して下さい。
1. 明朝 12 ポイント程度、行間 4 ポイント程度、**サイズ：A４版　１枚（**枠なし）
2. 演題名（英文の場合は全て大文字）、一行あけて演者氏名（発表者名の前に○印）、所属（英文の場合は所在地）、一行あけて本文。
3. **枠外に、連絡先（住所・Tel & Fax・E-mail）**を明記。

・演題の採否は、プログラム委員並びに事務局にご一任ください。
・結果は、プログラム編成後、４月中旬にE-mailにて通知予定です。

２．参加ご希望の方は、申込者氏名、所属および連絡先を明記して、E-mail で申し込んでください。

参加登録費：5,000 円（登録方法は研究会 HP へ）

（講演要旨集代を含みます。）

意見交換会：無料

研究会終了後、意見交換会を予定しております。是非ご参加ください。

研究会事務局・問合せ先：

Gut Microbiota 研究会　事務局：
内藤裕二、高木智久　E-mail:hiro-ito@koto.kpu-m.ac.jp
〒602-8566 京都市上京区河原町広小路梶井町 465 京都府立医科大学消化器内科学教室内

抄録様式　※講演抄録集は、Ａ４サイズを予定しています。

用紙設定：Ａ４サイズ　概ね下記サイズに収まるように作成。（枠は表記しない。）
※左上角　横幅 2 cm 程度、演題番号記入用に空ける。

2cm　13cm

No.	演題名 講演者名、所属

本文

明瞭な文字（12 ポイント程度）で作成。

英語の場合　：　300-400 words 程度、
日本語の場合：　1,000 字以内

23cm

枠外に連絡先（住所/TEL/FAX No./e-mail）を記入。